

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.53 だより



令和元年8月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 山崎 龍二 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



本格的な猛暑日が続くなか、各地域ではペーロン・夏祭り、平和を考える集会及び初盆の精霊流しの時期を迎えました。皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

改選後、初の定例会で田上市長は、「経済」「まちの形」「まちを支える仕組み」の進化を目指し、「未来に向けた基盤を作り上げる仕事」。特に「子育て支援」「文化・スポーツの振興」「新しい産業の育成」の分野について重点的に取り組むとし、これらの施策はすべて人口減少対策に繋がります。若者を意識した中で「選ばれるまちになる」ことをテーマに掲げ、重点プロジェクトに取り組むと表明しました。

新規プロジェクトは、「子育てしやすい」「子ども元気」、若者が楽しめる「長崎×若者」、若者や子育て世帯が住みたい「住みよか」、新たな産業を生み出す「新産業の種を育てる」、どこに住んでも暮らしやすい「まちをつなげる」、まち全体でMICEを受け入れる「まちMICE」となっています。継続プロジェクトは、まちなかの魅力を磨き賑わいをつくる「まちぶら」、市民サービスを提供できる「新庁舎建設」、地域に必要な機能を維持する「公共施設マネジメント推進」を着実に取り組むとしています。

今後とも、事業推進にあたっては、市民目線によるチェック機能を果たし、皆様が納めた税金の有効活用等に努めます。

長崎市議会議員 井上 重久

田上市政4期目のスタートにあたり!

福田地区ペーロンの起り!

福田地区ペーロン大会(6月23日・福田本町旧ヨットハーバー)



長崎市中総体開会式 (令和元年6月8日、かきどまり陸上競技場)



第90回長崎地区メーデー (平成31年4月27日、出島ワーフ横三角広場)



福田小学校入学式 (平成31年4月10日、福田小学校体育館)



新幹線・大村湾議連結成総会 (令和元年7月2日、議会棟第一応接室)



福田小学校区大浜地区100人パトロール (令和元年6月22日、大浜町公園)



保健環境自治連合会総会 (令和元年6月11日、市民会館文化ホール)

活動の備忘録

4月~7月

原爆被爆者援護対策の要望活動を行う!

長崎原子爆弾被爆者援護強化対策協議会は、7月12日に行政と市議会の協議会メンバーらが厚生労働省や関係する国会議員に対して、国においては実態に即した援護対策の更なる充実を求め「原子爆弾被爆者援護対策に関する要望書」を提出しました。

要望項目

1. 高齢化する被爆者に対する援護の充実
- ① 訪問介護利用被爆者助成事業に係る所得制限の撤廃と補助率の引き上げ
- ② 介護保険利用被爆者助成事業に係る助成対象サービスの拡大と補助率の引き上げ
- ③ 医療特別手当等の収入認定の適用除外、
- ④ 被爆者健康診断内容等の充実
2. 被爆体験者の救済及び被爆体験者支援事業の充実
3. 在外被爆者に対する援護の推進
4. 被爆者救済の立場に立った原爆症認定制度の運用
5. 被爆実態に関する調査研究の促進
6. 被爆二世の健康診断内容等の充実 など



編集後記

▼長崎市議会は、5月13日初議会(臨時会)を開き、議長・副議長、各常任委員会委員などを選出しました。議長選挙では有効投票数40(定数40)に対し、佐藤正洋議員(明政クラブ)が37票を得て第56代議長に選出、副議長選挙では梅原和喜議員(市民クラブ)が33票を得て第62代副議長に選出されました。

ご相談は お気軽に!

長崎市新幹線は毎熊議員(明政クラブ)が、大村湾横断は筒井議員(明政クラブ)が、スポーツ振興は野口議員(市民クラブ)が、核兵器廃絶は五輪議員(市民クラブ)がそれぞれ会長に選出されました。

長崎新幹線は毎熊議員(明政クラブ)が、大村湾横断は筒井議員(明政クラブ)が、スポーツ振興は野口議員(市民クラブ)が、核兵器廃絶は五輪議員(市民クラブ)がそれぞれ会長に選出されました。

長崎市新幹線は毎熊議員(明政クラブ)が、大村湾横断は筒井議員(明政クラブ)が、スポーツ振興は野口議員(市民クラブ)が、核兵器廃絶は五輪議員(市民クラブ)がそれぞれ会長に選出されました。

自 宅 長崎大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985
<http://inoueshigehisa.net/>

一般会計補正予算総額36億713万円、45の議案を可決・同意!



令和元年第3回長崎市議会定例会は、6月24日に開会し7月11日までの18日間の日程で開催されました。

一般会計補正予算は、10月から全国で始まる幼児教育・保育の無償化関連費約6億2,700万円など約35億2,513万円を可決しましたが、一部地域のごみ収集運搬業務を業者に3年間委託するための債務負担行為補正(21億2,825万4千円)を削除し、減額修正可決しました。企業会計補正予算は、手熊浄水場改修・耐震化事業費8,200万円の総額約36億713万円を可決しました。

条例改正では、本市の常設型住民投票制度に関する重要事項を調査審議するため、長崎市常設型住民投票制度検討審議会を設置する「長崎市付属機関に関する条例の一部を改正する条例」、「川平小学校を西浦上小学校に統合するのに伴い川平小学校を廃止する「条例の一部を改正する条例」、工事の請負契約の締結について(長崎市新庁舎建設工事)の議案など可決・承認しました。

また、議員提案の「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」、「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める、2020年度政府予算に係る意見書」などは全会一致可決しました。

補正予算の主な内容

- ◆全天候型子ども遊戯施設基本計画策定費 ……1,000万円
全天候型の子どもの遊戯施設を「あぐりの丘」に建設するための基本計画を策定するもの。
- ◆認可外保育施設等利用給付費 ……2億8,782万9千円
幼児教育・保育無償化に伴い、子育てのための施設等利用に係る経費の一部を助成するもの。
・対象施設
新制度未移行幼稚園、預かり保育、認可外保育施設
- ◆認可外保育施設等利用給付費 ……2億8,782万9千円
幼児教育・保育無償化に伴い、子育てのための施設等利用に係る経費の一部を助成するもの。
・対象施設
新制度未移行幼稚園、預かり保育、認可外保育施設



長崎ブリックホール

◆文化施設整備事業費(長崎ブリックホール) ……1億3,100万円
外壁の全面点検の結果、想定を上回る不良個所が判明したことから、改修工事に要する経費を増額するもの。
・当初予算額 3億1,330万円

◆児童福祉等施設整備事業費補助金

- ①民間保育所 ……1億292万8千円
待機児童の解消と入所児童の保育環境の向上を図るため、民間保育所の定員増を伴う増改築等の施設整備に係る経費を助成するもの。
- ②民間認定こども園 ……1億2,434万6千円
待機児童の解消と入所児童の保育環境の向上を図るため、民間認定こども園の定員増を伴う増改築等の施設整備に係る経費を助成するもの。

◆交通安全施設整備事業費(園児等移動経路緊急安全対策)

- ……6,000万円
保育園児や小学生などが移動する経路の点検及び危険箇所の緊急安全対策を実施するもの。
- ◆恐竜博物館整備事業費(恐竜博物館建設) ……2,870万円
恐竜博物館の建設予定地

- ◆スロープカー運営費 ……2,153万4千円
稲佐山公園の中腹駐車場から山頂までのアクセス向上を図るため整備しているスロープカーについて、令和2年2月の供用開始に必要な運営経費を計上するもの。
- ◆稲佐山公園(スロープカー整備) ……5,200万円
稲佐山公園のスロープカー整備に伴い、中腹駅舎隣接地にバリアフリー対応トイレの整備に係る経費を増額するもの。
・当初予算額 6億7,722万円



稲佐山スロープカー駅舎



補正予算の委員長報告に対し賛成討論を述べる

- ◆小学校整備事業費
- ①西浦上小校舎等改築 ……5,530万円
老朽化している西浦上小学校を全面的に改築するため、基本実施設計等を実施するもの。
・事業期間 R元年度～R8年度
・総事業費 47億1,230万円
- ②小島小校舎等改築 ……2億170万円
改築を予定している小島小学校について、改築事業に必要な取付道路仮橋を整備する経費、教室変更に伴う内部改修に係る経費及び隣接地の用地取得に係る経費を増額するもの。
・事業期間 R元年度～R11年度
・総事業費 41億1,620万円
・当初予算額 1,280万円

総務委員会報告(要旨) 7月3日～9日

- ◆広報戦略推進費 ……1,218万6千円
施策の浸透などを図るため、プロモーションなどの分野で専門的知識を有するものから、広報活動に対するアドバイスや支援を受けるもの。
◆まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費 ……1,268万円
本市の社会動態における転出超過について、その課題解決に向けた各種施策の検討等に係る基礎資料とするため、移動者を対象としたアンケート調査を実施

防災対策特別委員会を設置!

長崎市議会は、「交通対策」、「周辺地区まちづくり対策」、「防災対策」の特別委員会を設置し、私は「防災対策特別委員会」に所属することにいたしました。

長崎市では、都市基盤の整備や地域防災力の向上を進めています。近年の自然災害発生状況等を勘案し、防災対策の現状と問題点の検証を行い、災害発生時の被害を減じ、調査、検討を行なうこととして調査、検討を行ないます。

〈調査項目〉

- ①防災対策の現状と課題
- ②避難行動要支援者への取り組み状況と課題
- ③地域防災力の向上
- ④防災対策の今後の取り組み など

原則として毎月1回開催することになりました。



- ・事業期間 R元年度～R2年度
・整備予定 42施設
- ◆防災行政無線整備事業費(防災行政無線デジタル化) ……1億3,917万2千円
防災行政無線のデジタル方式への更新に伴い、戸別受信機購入に係る経費の一部を助成するもの。
・当初予算額 23億320万円

